

新潟県

公民館月報

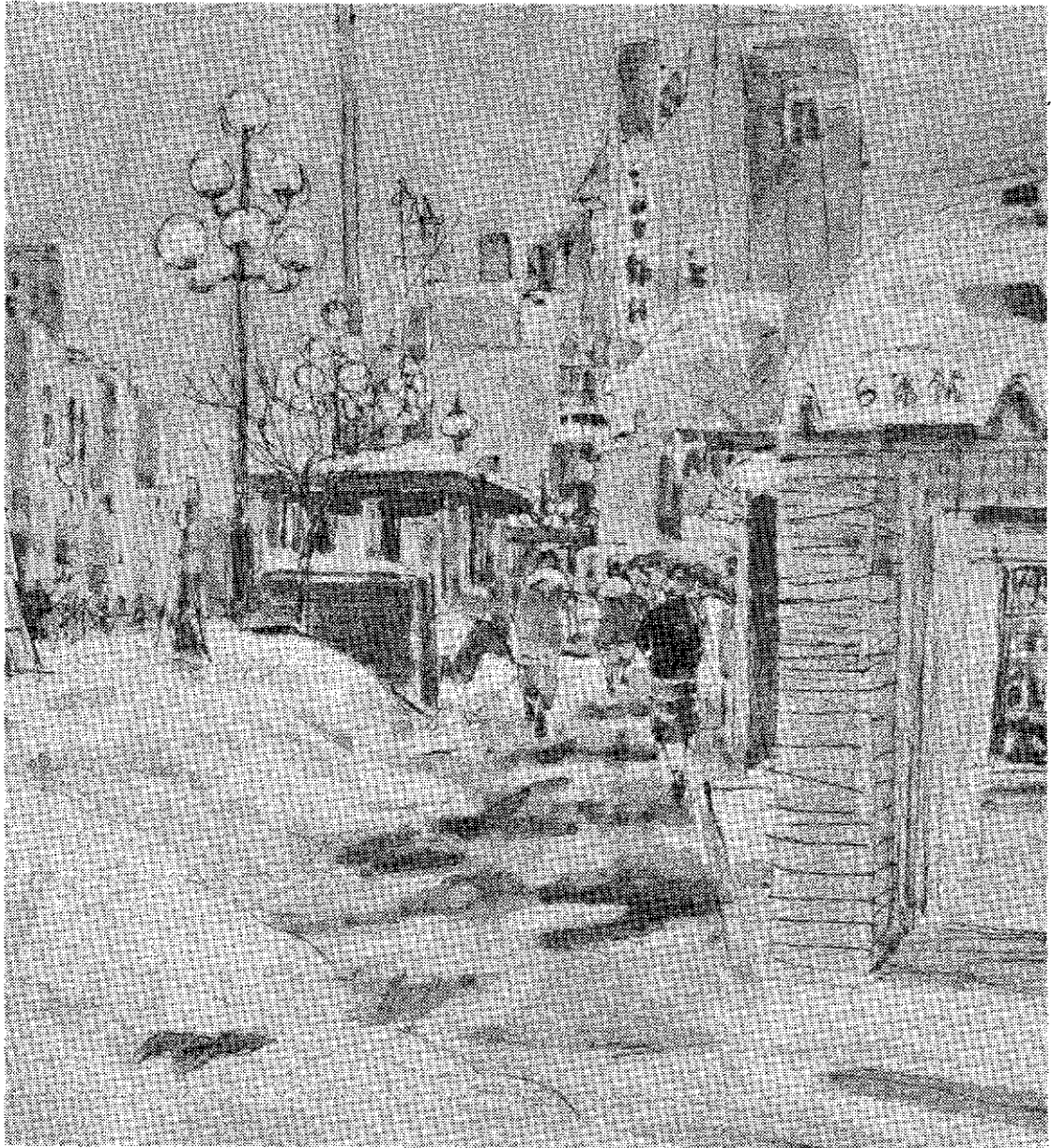
昭和52年12月号

発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市一番堀通町・県教育庁社会教育課内】
【電話・(新潟)23-5511 内線3670】【振替新潟4094】

発行人 会長 石井耕一
編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 年共・年価 840円】



雪 女

雪の夜に現われる妖怪で、越後では雪の夜、子どもが外で遅くまで遊んでいると、雪女郎、雪モジカにさらわれるなどと戒める。いい伝えでは、吹雪の晩に真っ白い着物姿で現われる若いを知らぬ端麗な美女である。直接人間に危害を加えることは少ないが、非常に多く雪を降らせる。それは、紅い雪が降ると雪女は野鬼のところへ嫁になるといって、降らせた雪に紅い雪が混じっていなくなると見るためであるといふところもある。鬼を抱いた雪女から子を託されても、決して鬼に触れてはならない。触れると雪に埋れて一命を失なうと伝える。昔話の「雪あわせ」「かなこうり娘」の話は、雪の日の夕暮れ、雪道に行倒れた娘を家に連れてくる。火に暖を採るのをきらうのを無理に火にあてたら溶けた。あるいは春になったら、しだいに瘠せ衰えて消えたとい語る。雪女の伝説も種々あるが、火や春の太陽を忌むものが多く、昔話と同じ傾向が現われている。

(新潟県大百科事典による)
絵・山田 夏男(新潟市)

山古志村池谷公民館

実践記録シリーズ

(81)

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

壮快！雪上運動会

～ 暗い冬も明るくたのし～

山の冬は駆け足であつてゐる。山菜水明、闘牛と鍋釜のあそびでとて活気を呈していた頃を、十一月半ばになると静寂と暗黒が

気に包まれる。しかし、二十世紀極める。「誘ひ合い・学び合い」帯四五九人の住民を構成される当公民館は、このころから活動に熱がはいってゐる。何しろ雪害、積雪期間が長いので無雪期は多忙を



雪の上で大人も子供も一しょに躍動

雪上運動会経費

・賞品・参加賞費	9,000円	・用具借用謝金	1,500円
・食品費	5,600円	・雑費	1,300円
・競技用品費	4,200円	計	24,100円
・燃料費	2,500円		(もち米は現物提供による)

雪を少ななければほんとに住みよい土地だ。屋根まで届く深い雪にすっぽりと埋まる冬をどうしたら明るく健やかに過ごすか。切実な生活課題である。豪雪・出稼と噂くせつないイメージがつきまざる当地、私たちは、明るい家庭づくりの推進を活動の基本にしている。わら仕事もなくなり、こたつの中でお茶を呑みながらテレビを眺めて過ごす長い冬。「テレビはおれの気になった番組ばかりではないし……」無為。近ごろ、「家」閉じてもってじっと春を待

つたでなく、少しでも冬を明るく過ごすことという意識が芽生えてきた。私たちは、誘ひ合いの活動ではないが誘ひ出しの手をいくつか打った。まずまずの成功。雪上運動会もこの趣旨に沿った事業のひとつである。閉じこもる心を外に向け、雪との闘いで曲がった足腰を伸ばし、孤立からの解放を集団活動の楽しさのなかに求めたわけ



雪の上でたべるおもしろいこと

な顔ぶれである。右の方々の提議による縁組面を整地した広大な雪原である。なんといっても土管なのは、合體による羽根つき大会だ。雪上運動会もこの趣旨に沿った事業のひとつである。閉じこもる心を外に向け、雪との闘いで曲がった足腰を伸ばし、孤立からの解放を集団活動の楽しさのなかに求めたわけ

公民館関係法令集

- 内容・教育基本法
- 社会教育法・社会教育施行令・公民館運営指針
- 児童福祉法・児童館
- 健康の取り扱いについて
- A5判 34ページ
- 一部三三〇円送料別
- 公民館関係の諸会議にご使用ください。
- 申込先・県公運事務局

(山古志村池谷公民館長 平沢 文平)

雪もまた楽し

池谷青年会会長 斎藤 末松



小学校のスキー大会である。近年、児童の数が急激に少なくなってきたため、おかしなものになってきた。そこでPTAの人達が参加するようになり、それじゃ地域ぐるみでちやうどないかということになった。称して雪上運動会である。

きのうまで、歩く先が雪えないような降りも降った雪が、きょうは晴れた。じつに冬の日の晴れた空は青い。

きょうは雪上運動会、日曜日である。

ある。スキーをかつて学校にもかか。

どこかのおばあさんが孫を連れて雪道を歩いていく、なんだか秋の運動会を思わせるふんいきである。

家にいる父ちゃん、母ちゃんたちはスキーなんてめったにすべる機会がない。トマであるが、下手であるが、そんなことばかりのことない。むしろこんど雪をかけるのがたのしいのだ。もりたかさんのプログラム、地域の人たちがやるのだから、子供もできれば老人もできるものは、開会式があつて、さて、いよいよ競技が始まった。子供の頃はいたきりで、いままではいたことのない父ちゃん、母ちゃん。「ころがって

いった方が早いんじゃないかなんていう人もあつて、なかなか楽しそう。

おひるを食べてたのしくやっていると、今日のプログラムも終わりであつた。冬の日はずいぶん寒い。

山は半年あまり雪でうもれてしまふ。ともすると、心の窓までとざされてしまふ冬。そんな中で、なごやかな行事は心を明るくしてくる。どうしても暗くなりがちの冬だから。

明るい笑顔、活気のある顔は、なくしたくないものだ。

(カットは良寛の書 「心水の如し」)

第四回「余暇に関する手記・論文」募集要項

主催 財団法人日本余暇文化振興会

(課題) 「祭り」と郷土文化の創造」

かつて我々には、一年中を通じて、四季折々の祭りがあつた。おこなわれ、人々は楽しんでまいりました。本来、私達は祭りが大好きな国民です。ところが、いつの頃よりか、祭りは、町や村に姿を消してしまつた。さうも少なくなりました。

「祭りとは、人と人との連帯感を高め、生きることの充実感を心から喜ぶ時をつくつてくれます。近年、忘れかけ、消えてなくなつてしまふかと危れた祭りが復活する動きが、全国的にもあがつてまいりました。単なる復古調ではなく、失われた地域社会の歴史のきっかけとして新しい「祭り」を創出してきています。

そうした祭りが新しい郷土文化の創造へ向つて歩んでいるのでしよう。

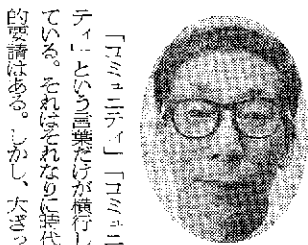
祭りを文化を守る立場、新しく創造する立場など、多数の異なる考え、はびこる人達の手記、論文を広く募集し、互いの考えを相互に紹介し、郷土文化の創造に協力しながら、書きたいと思ひます。

(応募原稿) 四〇〇字詰 五枚、二枚 縮刷して 昭和五十二年一月末 住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記 (送付先) 千原東部郵務区虎ノ門三十一一第一七森ビル(財団法人日本余暇文化振興会論文募集係宛)

(審査) 審査委員会では応募原稿を審査の上、最優秀者二名、優秀者二名、佳作者五名を選定します。

(審査委員) 委員長 東京大学名誉教授 当会理事 中屋 健次郎 (委員) 国立劇場理事 当会理事 塩原 匡彦 (社) 日本児童演劇協会会長 栗原 一登 早稲田大学教授 日高 圭男

財団法人日本余暇文化振興会事務局 佐野 正生 (他多数)



「コミニティ」「コミュニティ」「コミニティ」といふ言葉だけが横行している。それゆえに時代的誤謬はあつた。しかし、大まかに言葉だけが行く。

「コミニティ」に行つて来る「わ」といふのがあつた。自治会流の「コミニティ」マンターに行くと「わ」といふのである。農林省式、新生活運動式、社会教育、公民館、それぞれに「コミニティ」といふ言葉がある。しかし、

「コミニティ」を「浅妻康二」といふ言葉で呼ぶべきである。それは、

「浅妻康二」といふ言葉で呼ぶべきである。それは、



「灯台」の人の会話のなかに

「わ」といふ言葉は、米を作つて生きてゆかために、力を合わせて「群れ」をなし、「むら」をくり、さらに「郷」に発展した。大化の改新の時代には「五〇戸」をもつて「里(むら)」としました。明治の市・町・村十里位は当たり前になつた。住

「浅妻康二」といふ言葉で呼ぶべきである。それは、

「浅妻康二」といふ言葉で呼ぶべきである。それは、

新潟県社会教育講師紹介資料

講師のプロフィール

- 内容・B5版・32頁
- 項目・顔写真・氏名
- 現職住所電話・生年月日最終学歴・社会教育関係の経歴・現在の活動(著書等を含む)
- 専門領域
- 実費・一部三五〇円
- 申込先・新潟市一番
- 申込先・新潟県社会教育協会

(入賞及び発表) 入賞者は賞状及び賞品、賞金を贈呈します。

尚、応募者全員に記念品を贈呈します。

最優秀者 賞状 賞金 五〇,〇〇〇円

優秀者 〃 〃 二〇,〇〇〇円

佳作者 〃 〃 一〇,〇〇〇円

※発表は、四月末までに本人宛通知すると共に、公報「余暇文化」で入賞者の発表を行います。

問い合わせ 財団法人日本余暇文化振興会 論文募集係

東京都港区虎ノ門三十一一第一七森ビル

TEL 〇三三四三三一五八一四

公民館行事は有意義53%

—両津市上横山分館でアンケート—

両津市公民館上横山分館では公民館活動のあり方を原点にたちかえて考えようと、このほど下記のようなアンケートを実施した。

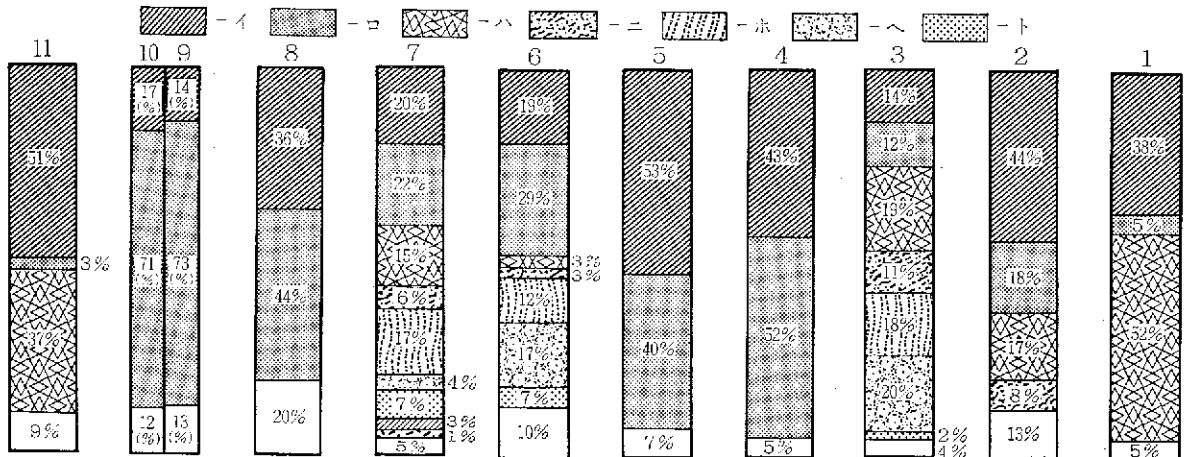
この結果「公民館の行事は有意義」「連帯感を深めたい」などはいずれも50パーセントを越えるという成績。結局もっと活発にやってほしいという結論になった。

1. 公民館活動をあなたにはどう思いますか、○でかこんで下さい。
イ 現在のままでよい ロ 必要ない
ハ もつと活発にしてほしい
2. 1でイかロと答えた方、次のうちどれにあたりますか、○でかこんで下さい。
イ テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、公報などがあるから
ロ 職場、各種団体、サークルなどに入っていて学習しているから
ハ いそがしくて出席出来ないから
ニ その他(思っていることを書いて下さい)
3. 1でハと答えた方、活発にするためには、どれが最も大切だと思いますか、二つだけ○でかこんで下さい。
イ 活動資金をやす。
ロ 独立した公民館を持つ。
ハ 住民の声を聞く。
ニ よい役員をみつける。
ホ 住民の意識を高める。
ヘ 運営技術をくふうする。
ト その他()
4. あなたは公民館の行事に参加した事がありますか。
イ はい ロ いいえ
5. 4で、はいと答えた方参加してどう思いましたか。
イ 大変有意義だった。
ロ 期待したほどでなくがっかりした。
6. 4で、いいえと答えた方、どうして参加しませんでしたか。
イ 行事の内容に魅力がない。
ロ いそがしくていっているひまがない。
ハ 近所の人が行かないから

- ニ 時期がわるい
- ホ 出かけるのがおくくうで、めんどうだから。
- ヘ 行事のあるのを、知らなかった。
- ト その他()
7. あなたは公民館の行事にどんな事を望みますか、最も希望するもの三つに○をつけて下さい。
イ 農事講習会、実地研修会、生活改善講習会
ロ 慰安旅行、部落運動会、ハイキング
ハ 育児、子供のしつけ、家庭教育、保健衛生、成人病各講習会
ニ 囲碁、将棋、マージャン、釣り、登山、パレオ、バドミントン
ホ 生花、茶湯、書道、謡曲、絵画、七宝焼、やきものソロバン、民謡、音楽、園芸、料理各講座
ヘ 歴史、文学、民俗各講座
ト 詩事、政治、経済、市政各講演会
チ 交通安全教室
リ その他()
8. 7で○をつけた行事が行われた場合、あなたはどうしますか。
イ 必ず参加する
ロ その時になってみないとわからない。
9. あなたは市の公民館の図書を借りた事がありますか。
イ ある ロ ない
10. あなたは吉井地区館の図書を借りた事がありますか。
イ ある ロ ない
11. 日常生活関係で、あなたはどのタイプに類していると思いますか。
イ 近所の人と連帯感情を深めようと努力している。
ロ 近所の人とのかかわり合いは、あまり持ちたくない
ハ そう云う事はあまり考えた事がない。
みなさんから寄せられたこの御意見を尊重しながら、みなさんに親しまれる活動を進めてゆきたいと考えております。御協力大変ありがとうございました。

戸数 90戸 総数 256
回答数 213 回答率 83%

白はその間だけ無記入のもの全問無記入のものは無回答としてあつかった。



チヨツピリ時間を

上越市公民館津有分館
協力員 保科キヌ

生涯教育は、公民館活動における最大の目標である。マヌシの情熱過多に流されやすい今日、私たちが自身で計画した一活動を紹介しよう。

上越市高田駅より東へ約二キロ上越米の産地といわれる津有地区。南北に分かれ、三十一部落一帯、千一〇世帯が存在。津有北部はサリリマン。津有南部は純農家で農料を主として広大な面積に稲をなしている。農業の近代化、生活水準のアップによって、他産業へ勤めるといふ兼業農家が多くなっている。

上越市高田駅より東へ約二キロ上越米の産地といわれる津有地区。南北に分かれ、三十一部落一帯、千一〇世帯が存在。津有北部はサリリマン。津有南部は純農家で農料を主として広大な面積に稲をなしている。農業の近代化、生活水準のアップによって、他産業へ勤めるといふ兼業農家が多くなっている。

第24回「わが家の家計簿」体験談募集

主催 新潟県福祉中央委員会
都道府県貯蓄推進委員会
後援 N H K

あなたが家計簿を通じて体験し、感じられたことをありのまま文章につづってみませんか。書いてみることで、家計簿の記録に、予想以上に、また長期の生活設計に新しい工夫と意欲がわいてくることと思います。また、あなたの貴重な体験を、新しく家計簿をつくりようとしている方、家計の改善に苦心している方々の参考にしてあげてください。

- 内 容
- 家計簿をつづじた経緯や記録の中心点
 - 家計簿を整理してつづける工夫や家族の方々の協力の様子
 - 家計簿で発見したゆりやゆり
 - 家計簿によって生活を変えた結果、生活の仕方が変わった点
 - 家計簿をもとにして、これから生活設計
 - 家計簿による家計簿記録の感想
- など、家計簿記録に関するものなら何でも自由に書いてください。12月号の頁の方、9月号の方でも別紙にご送付ください。使ったお家の家計簿はどんな形式のものでも結構です。

- 原 稿
1. 本文は400字程度用紙5枚(1,000字)以内、本文のほか、別紙「項目別支出一覧表」を添付してください。なお、そのほかの資料を添付されても結構です。
 2. 原稿には、応募者の氏名(ふりがなをつけ)、住所(郵便番号をのける)、職業、年齢、同一家族でくらす家族一人(応募者との年齢、年齢、職業、就学状況など)、家計簿記録年数などの連絡電話番号を必ず記載してください。
 3. 封筒の裏面に「家計簿体験談」と明記してください。
 4. 定形郵便物に封入してください。

○募集期間 昭和52年12月1日～昭和53年2月28日

○入 選 特選 5編 賞金 各5万円
優選 10編 賞金 各3万円
佳作 35編 賞金 各1万円

○入選発表 昭和53年6月、入選者に賞状贈呈するほか、N日放送、朝日、テレビ、ラジオなどで発表します。

○送 り 先 新潟県貯蓄推進委員会 新潟県庁南4階 資料課内郵便局内 (〒951)

事業計画は別紙のとおり、結果から二、なんでも話を、誰にでもみませんかかがでしょうか。

毎日、家事に迫られてたいへんでしようがチヨツピリ時間を割いて趣味と教養を身につけましょう。

学習目標	生活に即した知識技術を学びよりよい人間関係のあり方を深る		
学習の主題	名 学 級 の 対 象	津有南部 若妻学級	若 妻
学 習 内 容	学 級 生	三〇人	二六時間
学 習 方 法	講 師 ・ 助 言 者	白鳥美保子 公民館職員	一 二 回
学 習 場 所	学 習 回 数	主会場 中央農協南部支所	

期 日	学 習 主 題	学 習 内 容	学 習 方 法	講 師 ・ 助 言 者	時 間	留 意 点
二 月 二 日	開級式 わたしたちの学級として	オリエンテーション 自分たちの生活をみつめて その向上をはかり自主的に 進める	自己紹介 話し合い	白鳥美保子 公民館職員	二・〇	手をとりあって 仲間をつくる
二 月 六 日	家族と健康 管理(老人の心)	老人の心理と老人看護の実 際	実講 技義	杉 臣 愛子	三・〇	いざという時に あわてないため レクの中へとけ こみ次の学習へ 発展させる
二 月 十 日	新しいシクリエ ンション	レクリエーションの楽しさを 理解する	話し合い	白鳥美保子 公民館職員	四・〇	料理実習と心が まえについて (こねりつけ料理 作り)
二 月 十 四 日	お祭料理のこん だてと客のもて なし	伝統の新しい工夫、手づく りの楽しさ、もてなし方の 工夫あり方を考える	実講 技義	川 上 喜久	二・〇	「被服を考える」 映画
二 月 十八 日	婦人の生活と趣 味	余暇活用の方法と趣味のあ る生活の楽しさ	話し合い	有 識 者	二・〇	
二 月 廿 二 日	子どもの健康な 生活を考える	幼児、児童期における救急 と看護	講義 習義	杉 臣 愛子	二・〇	
二 月 廿 六 日	毎日の生活を美 しく	若妻のオシャレと家庭生活 と看護	講義 習義	有 識 者	二・〇	
二 月 三 十 日	お正月の献立と 生活の合理化	伝統のよさを生かしなが ら偏見や因習を脱却して生活 の合理化をはかる	実講 習義	栄 養 士	二・〇	ともすれば片寄 りがちな時期の 食生活を考えよ う
二 月 三 十 一 日	これからの婦人 の生活設計	現代社会の特質、豊かなく らしのために家庭の生活設 計を考える	実講 習義	社会教育 指導員 伊 倉 イツ	二・〇	映画 「親子の生活設 計」
二 月 三 十 二 日	電化製品の上 手な扱い方	女性でも簡単に出来る電化 製品の修理	話し合い	電気技師 白鳥美保子	二・〇	
二 月 三 十 三 日	進めゆく社会の 人間関係	人間の価値と共同社会のあ り方、明確に住みよい家づく り、地域づくりについて	話し合い	杉 臣 愛子 公民館職員	二・〇	

大和町浦佐分館

実践記録シリーズ

32

營火長の開会をつける元気な声、燃え上がる炎、爆竹、歓声、拍手、夜のとほりの下りた浦佐スキー場山頂の静かさをやぶり、親と子が炎を囲み、手をとり、肩を組み歌い、踊り、時のたつのも忘れて過ごしたキャンプファイヤー、そこには親と子のほのぼのとした情感が強烈に感じられた。

浦佐分館の本年度の新しい試みとして「親子キャンプ大会」を実施し、初の試みとしては、大成功のうちに終ることが出来たので、その概略について次に述べてみましょう。

・大自然の中にひたり親子のコミュニケーションを図る。
・キャンプ生活で心身を鍛え豊かな人間性を養う。

六、日程
(一日目)
三・〇〇 集合 三・三〇
開村式、設営 五・〇〇 炊飯 夕食 六・三〇 自由
七・三〇 キャンプファイヤー 九・三〇 自由 一〇・

炊事など、子供達は興味を持ち、喜々としてお互い協力してやっていた。
キャンプファイヤーの時の情景は、まさにこの行事の圧巻だった。天真らんまんの子供達の行動、そして、それにまけないほどの子供ぶりの「を」示した親達、ゲーム・フォークダンス・唱歌等、炎を囲み、親子が呼吸をヒタッと合わせての教時間、親子の断絶などくそくらえといった調子。美しい情景を見た。翌日は、すばらしい快晴、下界を見下ろしながらのレクリエーション、笑いがこたました。下山する子供達のリュックの中には、思い出がたくさんつまり重くなっていったことと思われる。

断絶！ くそくらえ 親子団結キャンプ大会



親子キャンプファイヤー

この実施については、企画・立案・実施の面にわたり、県派遣のスポーツ主事・淡路先生や、町の体育指導委員の方々の適切な指導・助言、そして、子供達の参加というところで、浦佐地区婦人会の役員の方々の真剣なる援助、また場所提供から、分館で用意することの出来ない装備等について協力をおしまなかった浦佐スキー観光関係の方々等、各方面の応援を得たことが大成功につながったものと思ひ、いまなお感謝しているしだいです。

一、日時 八月八日(月)〜九日(火) 一泊二日
二、場所 浦佐スキー場山頂
三、定員 五十名程度
対象 小学校高学年以上
四、経費 一人 五〇〇円
五、目的

〇〇 消燈
(二日目)
六・〇〇 起床 六・三〇 体操、レクリエーション 七・〇〇 朝食、自由 八・三〇 レクリエーション 一〇・三〇 撤収 一一・〇〇 開校式、解散(下山)
丁度運悪く、夕方から雨が降り出し、ついには豪雨となり、山小屋に避難してのキャンプになってしまったが、小屋の中で歌ったり語り合ったり、身体をよせ合ったりして、暑さをしのぎ、むしろ印象に残ることが、むしろ印象に残り、キャンプを深めたのではと思っている。それでも、テントの設営や飯ごう炊飯やキャンプファイヤー等は、晴れ間をぬって経験することが出来た。普段の生活にならぬ行動としてのテント設営や、たき火を燃やしての

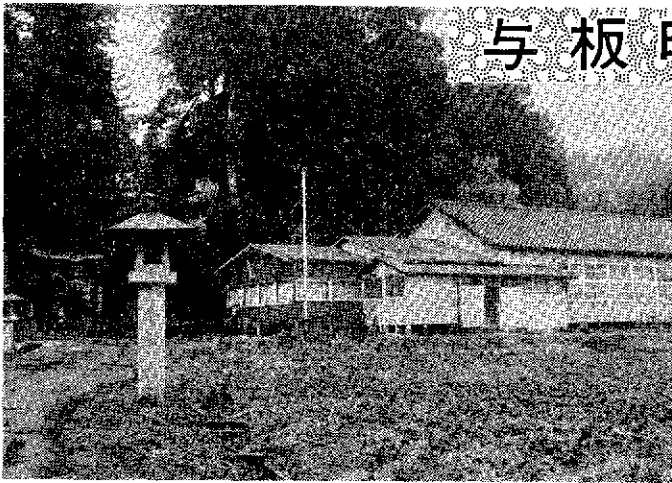
今でもあの時に歌った「キャンプだホイ、キャンプだホイホイホイ」の音が聞こえて来るようです。冬は、三月頃「雪上レクリエーション大会」を開く予定です。
奮闘にまけない、子供達の元気な姿の見えるのを、今からの楽しみにしている今日この頃です。
(南魚沼郡大和町浦佐分館長 島田 繁尾)

公民館の目的と理念

1. 公民館活動の基底は人間尊重精神の展開
2. 公民館活動の核心は生涯教育態勢の確立
3. 公民館活動の目標は住民自治能力の向上

「公民館のあるべき姿と今日的指標」より要約

与板町本与板分館



神社の隣にある本与板分館全景

脈々と公会堂の魂

自主闊達の気風あふれる

与板町は人口七、八〇〇。県のほぼ中央の三島郡の中央に位置し、長岡よりバスで四〇分。東は信濃川をへだてて中之島村で、同村の和野にて是る北陸高速道路のインターチェンジより車で八分。県下の長橋八八米の与板橋に連する。西は巨摩で緑と水に囲まれた、風光明媚な町で、昔は井伊家の

の城下町であった。本与板部落は町の北端にあり、人口八〇〇、戸数一、六〇〇の農村地帯である。東と与板橋、背後の丘陵には良寛歌碑で有名な場所。入畔の隣通があり、和島村の良寛遷化の地に通じている。本与板分館は昭和二年、部落の先覚者の奮闘により建立された公会堂と季節托児所を兼ねた建物があり、昭和三十一年、部落の願望により町の分館となった。本来的な公民館概念の理解度は別として、既に公民館の存在は住民の生活の中に深く根ざしている。

分館はまた、鎮守八幡神社の境内に接続しており、位置が部落の中央に多いため集まり易く、部落の集會、青年會、婦人會、若妻會、老人會、各種のグループ等が利用し、年間約二〇〇回、延べ一、五〇〇人が使用している。特に青年會は毎土曜には定例的に使用している。分館は、地域住民の要望される施設備品の充実・整備に努めている。

料理講習の備品集会用の机、黒板、換気施設、扇風機、石油ストーブ、座布団、映写用の暗幕があり、映写機は必要の時、本館から借用するが、出来得れば常備した。分館の構成員は分館長・主事・推進員(映写の免許がある)の三名で、分館の活動費としての予算は、報償費一六、〇〇〇円、需用費三九、〇〇〇円、備品費三五、〇〇〇円である。他に部落では分館の管理費寄附として三〇、〇〇〇円位の予算が計上してある。

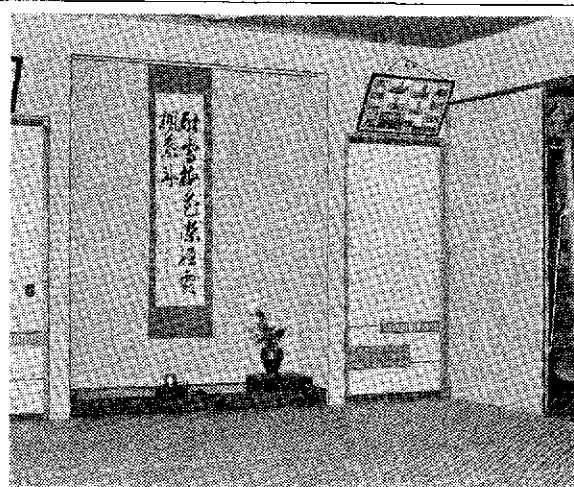
現在、分館活動としては各種のグループ活動がある。生花グループ、読書クラブ、若妻を対象とした集會、白澤會、民謡グループ、母の会等がある。生花講習を十几年来、連年お盆時に開催して来たが、グループが生まれた現在では、

分館はまた、鎮守八幡神社の境内に接続しており、位置が部落の中央に多いため集まり易く、部落の集會、青年會、婦人會、若妻會、老人會、各種のグループ等が利用し、年間約二〇〇回、延べ一、五〇〇人が使用している。特に青年會は毎土曜には定例的に使用している。分館は、地域住民の要望される施設備品の充実・整備に努めている。

料理講習の備品集会用の机、黒板、換気施設、扇風機、石油ストーブ、座布団、映写用の暗幕があり、映写機は必要の時、本館から借用するが、出来得れば常備した。分館の構成員は分館長・主事・推進員(映写の免許がある)の三名で、分館の活動費としての予算は、報償費一六、〇〇〇円、需用費三九、〇〇〇円、備品費三五、〇〇〇円である。他に部落では分館の管理費寄附として三〇、〇〇〇円位の予算が計上してある。

現在、分館活動としては各種のグループ活動がある。生花グループ、読書クラブ、若妻を対象とした集會、白澤會、民謡グループ、母の会等がある。生花講習を十几年来、連年お盆時に開催して来たが、グループが生まれた現在では、

分館はまた、鎮守八幡神社の境内に接続しており、位置が部落の中央に多いため集まり易く、部落の集會、青年會、婦人會、若妻會、老人會、各種のグループ等が利用し、年間約二〇〇回、延べ一、五〇〇人が使用している。特に青年會は毎土曜には定例的に使用している。分館は、地域住民の要望される施設備品の充実・整備に努めている。




使いやすい和室

は、通年自主的に講師を頼んで講習している。読書クラブは、県図書館の巡回文庫と町公民館の図書を借りておの清掃を年数回行っている。地り、四班のグループに図書取納箱を配置して利用している。紫会はなわかれた、お正月の賽の神(どん)受講し、文庫を發行している。冬子供連に昔の行事を便させた。その民謡講座をもったのが動機で、そのの団体グループは、地域の民謡グループが生まれ、分館等も青年會員と一緒に練習し、盛大に行なわれる。鎮守の祭りの余興も引受け部落総出場の祭礼になった。青年會は部落の仕事を受け、資金を得て生んだ鈴木大將が本与板分館事業を計画しているが、近堂を訪問され、横一米、統一二〇米の大綱に「修養益善」と揮毫され、今も分館の信条として掲げられている。(本与板分館長 山崎弥作)

地域社会の発展と豊かなくらしづくりにお手伝い

県内はもちろん、広く県外へのびた(だいし)のネットワークは111か店。皆さまの明日の豊かなくらしを願って日々努力を重ねています。

くらしの夢を育てる

 **第四銀行**

本店/新潟市 創立/明治6年

あの頃のこと

教諭兼
公民館主事 ②
中野 滋



南蒲原郡大南中学校教諭として
転勤したのは、昭和二十八年の春
であった。大南村教育委員会の
「大南で社会教育をやってみない
か」という誘いがあり、妻の見解
小学校転勤も実現して赴任した。
転勤は「兼ねて社会教育主事・
公民館主事を命ずる」というもの
であった。

現制度の派遣社会教育主事に似
た経験をしたことがあった。
教育長は、中学校長兼務の小野
慶也先生(故人・翌二十九年から
は教員の教育長兼務がでなくな
った)。公民館長は小学校長兼務
で小松徳二先生(現栄村公民館)
であった。共に大南村の教育にす
ばらしい情熱をもち、おられ
た。私の中学校における担当は、
男子の体育のみ、一週九時間程で
あった。毎朝の職員朝会と授業、
職員会議以外には、教育事務員兼公
民館事務係(兼務)の一室にあった。
に勤務、学校と公民館を一日何回
も往復する生活であった。教育事
務員兼公民館職員は私を含め
て合計三人。

知らない土地での私の初仕事の
ころであった。
は、团长問題で活動を停止してい
る青年団組織をたまたまするための
協力援助であった。前役員が新団
長候補を説得に出かけるのに同道
したが、团长候補者の「青年団不
要解散論」に勝つて、「青年団は
なぜ必要か」を課題として負け組
の学習に発展、田舎に後にもや
く再発足した。

この経験が、私と青年との結び
つきを深め、その後の私の活動の
基礎をつくってくれたことにな
った。

無理を願って、先ず、自転車と
映画機、運搬用のリヤカーを買っ
てもらった。次いで、村を知るた
めにより、郵政廻りをした。夜、分
館長を訪問し、映画会の約束と
りつけてくるわけである。

映画機は、当時、最新の北新S
C型、リヤカーを引張って、よ
く部落公会堂へ出かけた。昼も夜
も、とび廻りながら真剣に考えた
ことは、「社会教育は一人で主事
がやるものでない。みんなに動い
てもらわなくては」という当たり前

その後、グループ・サークル
づくりに専念することにした。集
団・将棋大会等々である。俳句・囲
碁・将棋などの世話には有識者が言
えて受けてくれた。当時は、何を
やっても本当にやま集まってくれ
た。特に青年たちがよく参加して
くれた。

思いついて行事を多くした。民
謡講習・フォークダンス講習を適
度

二回、俳句の集い、ゲートホール
講習、レコードコンサート、囲碁
・将棋大会等々である。俳句・囲
碁・将棋などの世話には有識者が言
えて受けてくれた。当時は、何を
やっても本当にやま集まってくれ
た。特に青年たちがよく参加して
くれた。

思いついて行事を多くした。民
謡講習・フォークダンス講習を適
度

（編集者注）筆者は現在北蒲
原郡西岡小学校長。前県教育庁
主任社会教育主事・草創期の
現場公民館主事を経験、公民館
人のよさのこころもかなしみも身を
もって知る貴重な存在。惜しま
れつつ社教畑からまた学校へ入
る。

研修テキスト
公民館経営ハンドブック <4分冊>
日常出版株式会社
監修 湯上 二郎 学者・実務家・学術界の共同執筆
著者 斯界の18氏による
A5判・4冊セット(函入) 定価 3,000円
送料 120円
各冊・定価 800円
送料 120円
現代公民館研究会/編

●主な目次と執筆者

第1分冊 公民館の使命と組織		
1	生涯教育と公民館	湯上 二郎
2	公民館の歴史	安原 昇
3	コミュニエニの形式と公民館の役割	湯上 二郎 吉瀬 純一 光安 常喜
4	館長と主事の職務	湯上 二郎
5	公民館運営審議会の運営	吉瀬 純一 光安 常喜
第2分冊 公民館の経営と管理		
1	公民館と法律問題	伊藤 俊夫
2	公民館の設計と施設管理	林 健生
3	公民館の予算編成と経理	西ヶ谷 悟博
4	公民館経営の診断	朝比奈 博実
5	図書館や博物館との連繋	佐々木
第3分冊 公民館活動の企画		
1	公民館活動の立案	安原 昇 岡本 包治 渡辺 史直
2	公民館活動の評価	岡本 包治 渡辺 史直 亮一夫
3	公民館調査の進め方	渡辺 史直 亮一夫
4	公民館広報の着眼点	渡辺 史直 亮一夫
5	クラブ・サークルの育成	沢田
第4分冊 公民館活動の展開		
1	学級・講座の開設と運営	春日 英明 谷 忠洋
2	集会・行事の企画と運営	春日 英明 谷 忠洋
3	図書室の利用と相談事業	春日 英明 谷 忠洋
4	視聴覚教育の技法	春日 英明 谷 忠洋
5	体育・レクリエーション活動	春日 英明 谷 忠洋

日本レクリエーション協会

※各分冊ごとに……
①公民館質問箱 ②公民館関係文献の解説と要録
巻末に①公民館年表 ②索引を掲載・県公連あっせん

ホールは、自分で受け持つこと
したため大へんであった。館長代
理で開会の日さつ、指導をし、終
りのあいさつをして運動場の掃除
をするという具合である。回を重
ねるうちに、準備・あとかたづけ
・掃除は参加者が自然にやってく
れるようになり、熱心なリーダー
適任者もわかってきた。

あとがき
モツシンの赤い実が熟裂して
若葉を放っている暗がりに、ひ
っそりと咲くワレシケの白
「キニーニ・キニーニ」と鳴
く鳥に、ふしを懸けると、鈴
あの子がツツミがやってきて
あの子がツツミがやってきて
海を一夜飛び越えてきたので
す。

ほろもしく、勇気が湧いて
きて、一しゅうげんめいになる
方です。
車が動けなくなるとどうで
いのちに別状があるわけでもあ
りません。歩けばいいのです。
牛乳や新聞の配達の人たちはほ
ろもしく、勇気が湧いて
きて、一しゅうげんめいになる
方です。

もうすぐ雪がくるでしょう。
雪国に生まれて、雪がいやだ
という人の話をよく聞きます
が、わたしの雪は、雪がこども
苦になりません。屋根の雪おろ
しも埋さぬも、雪が降れば降る

雪が降ったときくらいは、少
しは人間生活の原動力にたしかえ
って、ふやけきた筋肉をきた
えるのに機会を思っています。
雪をエンジンにできる人こそ
後継人だと思っています。(本)